

—ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「わかりやすい授業づくり」—

「心」を支え、「心」をくすぐろう！



【指導室 特別支援教育班】

葛南教育事務所では、令和3年度葛南教育事務所重点目標の一つとして、「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた『わかりやすい授業づくり』」を掲げています。今回は、児童生徒が前向きな気持ちで授業に臨み、落ち着いて活動に取り組むことができるように、教師はどのようにして児童生徒の「心」を支えていくかということについて考えてみましょう。

「できない」「わからない」「うまくいかない」という経験を重ねてしまうと、児童生徒は自信を失い、心身に不調をきたしたり、行動が落ち着かなくなったりするという二次的な困り感を抱えることにつながっていきます。多様な児童生徒がいる集団だからこそ、教師は一人一人の「心」の動きに気付き、「心」を支え、あたたかな心が通い合う関係を築いていくことが大切です。

Point 1 興味関心が高まる工夫をしましょう！

- ★日常生活に結び付いている内容を取り上げる。
- ★ゲームやクイズの要素のあるやりとりを取り入れる。
- ★音を聞く、匂いをかぐ、触ってみる、シルエットを見る等、五感にはたらきかける活動を取り入れる。
- ★考えたいくなるような発問や、注目したくなるような教材教具の提示をする。



- ★興味関心の対象は人それぞれです。一人一人がどのようなことに興味をもっているかを知り、児童生徒の興味関心に寄り添って授業を工夫してみましょう。

Point 2 自分で決めたり選んだりできるようにしましょう！

- ★人に決められたことよりも、自分で決めたことの方が頑張れることがあります。物事を自分（自分たち）で決めたり選んだりできる状況をつくってみましょう。

順序をペアで決めて取り組みましょう。わくわくプリントは最後ですよ。

- 1 九九カード
- 2 ドリル1ページ
- 3 3分きゅうけい
- 4 もんだいづくり
- 5 ★わくわくプリント★

決めました！がんばるぞ！



教室をきれいにしましょう。どこを掃除したらよいと思いますか？

扉の溝をピカピカにします！

本棚と本をきれいにします！



- ロッカーの上
- 扉の溝
- 廊下のフック
- 本棚と本



- ★課題や活動の種類を複数用意し、自分自身で選べるように選択肢を提示してみましょう。
- ★取り組む活動の順序を自分で決めるという方法もあります。楽しみな活動を励みにして、見通しをもって活動できるかもしれません。

Point 3 「できる／わかる」状況をつくり、 「褒める／認める」言葉をかけましょう！

★「できた！」「わかった！」「もっとやりたい！」「うれしい！」という気持ちをたくさん経験できるように、スモールステップの指導計画を立てましょう。そして、課題が「できる／わかる」ように手立てを整え、支援をしていきましょう。

★自分なりに努力している時や、少しでもステップアップした時には、すかさず褒めたり認めたりする言葉をかけましょう。大げさに褒めなくても、「よく気付いたね」「よく見ているね」「頑張っているね」「今やろうとしていたね」等のさりげない一言だけでも良いのです。褒め言葉のバリエーションを増やし、具体的に伝えていきましょう。

★自己肯定感を高めていくために、「自分で自分を認められる」機会をつくっていきましょう。「他者から褒められてうれしい」という経験だけではなく、「自分で自分を認められてうれしい」という経験ができるよう意識して関わりましょう。



できたね！
がんばっているね！
今、やろうとしていたね！
元気がいいね！
お！いいね！
おもしろいね！



うれしい♪

今、自分としては
どうだった？
どう？うまくできた
んじゃない？



うまくできた！
がんばった！



「できたシール」を
自分で貼りましょう！



Point 4 助け合い、認め合い、 共に頑張れる集団づくりをしましょう！

★「人にはそれぞれ得意なことと不得意なことがある」「苦手なことは助け合う」「一人一人の頑張りを評価し合う」というようなことを、日頃から考えることができる学級集団づくりをしていきましょう。

★児童生徒が、それぞれの良いところや頑張っていること、成長したこと等をお互いに見付け合い、褒め合えるような活動を取り入れたり、教師が率先して児童生徒に伝えたりしていきましょう。

★一つの活動に対してゴールを一つに限定せず、個に応じたゴールを設定したり、様々な面から評価をしたりしていきましょう。



児童生徒は、教師の行動や、教師同士のやりとりもよく見ています。学校全体の教職員で、日頃から助け合い、認め合い、協力し合える集団づくりをし、児童生徒に行動で示していきましょう。

